

同志社学校教育ネットワーク 2025年度研究会 開催報告

「同志社学校教育ネットワーク」は、同志社大学の教職課程卒業生を中心とした組織です。よりよい学校教育の探究・実現に向けて、卒業生同士が情報共有および資質向上を行う場とすることを目的として、2022年に発足いたしました。

2025年度の研究会では、「目的に向かって挑戦を続けることの大切さ」をテーマとして、本学の卒業生であり、現在、日本サッカー協会（JFA）会長を務めておられる宮本 恒靖氏をお招きし、講演会を開催いたしました。宮本氏は、ご自身の豊かなキャリアを基に、チャレンジの大切さや目標実現の心得についてご講演いただき、その後、参加者の方から寄せられた多数の質問に丁寧にご回答いただきました。講演と質疑応答を通じて、非常に有意義な交流が行われました。

ご多用のところ、ご参加・ご協力いただきました皆様に、この場を借りて、あらためて心より感謝申し上げます。

■ 開催概要

日 時：2026年1月10日（土）16：30～17：40（開場 16：00）

会 場：同志社大学 今出川キャンパス 良心館地下2教室（RY地2）

参加者数：計167名（対面開催）

▶ 開会挨拶：茂見 岳志 氏（同志社大学 免許資格課程センター 所長）

同志社大学の教職課程における現状と、同志社学校教育ネットワークの構想や目的について説明がなされました。

▶ 講演：宮本 恒靖 氏（公益財団法人 日本サッカー協会 会長）

「ありたき姿に近づくために ～目標からの逆算～」

中学生の頃に大学進学とプロサッカー選手の両方を目指すことを志された時から、現役選手時代、そして引退後、指導者および普及・振興の立場でサッカーに関わっておられる現在に至るまで、それぞれのターニングポイントにおいて、どういう選択および挑戦の積み重ねをしてこられたのか、お話をいただきました。

第一の学びは、自己の客観的認識の重要性です。他者の観察よりも、自身の強みと弱みを正確に把握することが、課題発見と能力向上の基盤となることが述べられました。この自己認識に基づいて、持ち前の強みをさらに磨き、独自の優位性を創出することの重要性が指摘されました。

第二の学びは、目標設定と逆算思考の意義です。明確な目標を立てることで、進むべき道が明確になり、それに向けた計画的な行動が可能になるという考え方が示されました。

第三の学びは、挑戦と失敗からの学習です。チャレンジをしない限り、何も起こらない。「思い通りにいかなかったとしても、その結果から学び、次に生かすことで人はさらに成長できる」という言葉が、特に印象的でした。

こうしたお話は、スポーツの領域に限らず、私たち自身のキャリア形成や人生に通ずる普遍的な心得であると感じられました。今後、教育現場等において、学生や子どもたちもこのような姿勢を大切にできるよう、積極的に伝えていければと考えております。



■ 参加者の方からの感想（一部抜粋）

- サッカーだけでなく、リーダーとして組織をまとめるお話なども聞けたのも良かったです。何より、宮本氏のフランクなお人柄のおかげで、リラックスして聞けました。
- 常に高い目標を持ち、そのために時間を大事に使われていたお話は大変勉強になりました。現役の大学生にとってもとてもためになるお話だったと思います。
- 同じ目標に対しても複数のアプローチがあり、その中でも一番難しいものを選ぶというお言葉が心に残りました。
- 具体的な事例を紹介しながらどの様に目標に向かってアプローチすべきか、その考え方や導き方を分かり易く共有して戴き有意義な時間を過ごせました。
- 自分を高めるために自己分析と他者評価分析を常に考えておられたという話は成功された方からお話が聞けたことで、とても指導者の立場としてよい教訓にすることができました。
- スポーツ選手のセカンドキャリアや、プロスポーツとしての発展について知見をお伺いできたことが良かったです。
- これから4月に教員として働く際に、生徒たちへのコーチングを行う上で重要な視点を手に入れることが出来たと感じています。

■ 講演者プロフィール

宮本 恒靖 (Tsuneyasu MIYAMOTO)



1977年大阪府生まれ。同志社大学経済学部卒業。1995年、ガンバ大阪ユースからトップチームに昇格し、プロサッカー選手として活躍。2002年、日韓W杯に日本代表として出場し、初のベスト16進出に貢献。現役引退後、FIFA マスター修士課程を修了。指導者としてガンバ大阪監督などを務め、2024年より日本サッカー協会（JFA）第15代会長を務めている。

■ 「同志社学校教育ネットワーク」のご案内

年に一度母校に集い、学び直しをしませんか？ 様々な教育課題について、定期的に研究会等を開催する予定です。同窓生の教員ネットワークを広げることで、校種や地域を超えた情報交流の場にしていきたいと考えております。

ご賛同いただける方は、下記リンクまたはQRコードよりメンバー登録をお願いします。

<https://forms.office.com/r/C6T01P9PhT>



また、企画のご提案や運営サポートをいただける方は、下記のお問い合わせ先まで、ぜひお気軽にご連絡ください。

■ 本件に関するお問い合わせ先

同志社大学 免許資格課程センター事務室
〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
TEL：075-251-3208
E-mail：ji-menkyo@mail.doshisha.ac.jp

